

令和7年度事業計画書

公益財団法人岩手県予防医学協会

令和7年度事業計画

はじめに

現代社会において、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸がますます重要視される中、県内唯一の総合健康支援機関として当協会の果たすべき役割は一層高まっている。こうした社会的要請に応え、より効果的な健康増進活動を展開するため、次の重点項目を掲げ事業計画を策定した。

- ①より精度の高い健康診断を提供し受診者一人ひとりの健康保持増進を支援
- ②新たな市場開拓と顧客満足度向上のため、継続的な受診機会の提供と受診環境の充実
- ③市町村や関係団体等との連携による健診後フォロー体制の強化と健康支援活動(保健指導)の推進・強化
- ④IT・デジタル技術の活用による業務改善と効率化の推進、並びに受診者サービスの向上
- ⑤法令遵守と安全管理の徹底
- ⑥職務能力を高めるための「人への投資」

これら重点項目を実現するために、以下に部門毎の具体的な方針及び目標を明確にし事業運営指針を策定した。

本年度も、県民の健康と福祉に寄与するという基本理念を念頭に予防医学の普及・推進に努め、県民の皆様から頼られる存在であることを第一義として全職員が一丸となり、積極的な挑戦と変革を推進し事業に邁進したいと考えている。

関係各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。

1. 検査・健診事業（公1事業）

検査・健診事業全体では、令和6年度の実施見込み数とほぼ同数の実施を計画している。

学校保健部門は、少子化の影響が顕著であり、ほぼ全ての検査区分で前年実施見込み数を下回る計画である。

特に、貧血検査と小児生活習慣病予防健診は学校保健安全法の法定外検査であること、及び採血に伴うリスク回避のため実施を取り止める団体が増えている。

なお、少子化への対応として検査健診の効率化を進めているが、公益法人としてへき地学校等への対応も重要であると考えている。

地域保健部門は、事業の根幹である特定健康診査の市町村国保部門は年々対象者数の減少と受診率の低迷により前年を下回る見込である。市町村・被用者保険と協力し、受診率向上に向けた企画展開を図っていく。反面、高齢化により特定健診の対象から後期高齢者健康診査への移行が年々増える傾向にある。

新規に大腸がん検診の受託が予定されている。当協会が特定健康診査を実施している町であり、特定健康診査と大腸がん検診を同時に実施することで、受診者にとって利便性や個人結果票の一覧性に役立つものとなることが期待できる。

産業保健部門は、事業所並びに医療保険者（共済組合・健康保険組合・協会けんぽ等）の方針により、従業員への効果的な健康増進事業が展開されている。県内には小規模事業所が多く存在しているため、公共施設等を活用した集合健診を多く実施することで、新たな顧客への受診機会を設け事業所並びに医療保険者の要請に応える体制を強化する。併せて新たな市場開拓のための

涉外活動も引き続き推進していく。

また、平成 28 年度(2016 年度)から「岩手県脳卒中予防県民会議」との共同事業として地域保健部門で実施してきた「推定塩分摂取量測定(尿検査)」を令和 4 年度(2022 年度)から産業保健分野でも実施している。岩手県の脳卒中死亡率ワーストワンからの脱却を実現するため、一層の推進を行う。併せて、測定結果を元に食生活のポイントを普及啓発していくことが重要であり、健康支援事業とセットで推進していく。

人間ドック事業は、主に当協会が実施している働く人々を対象とした区分では、産業保健部門と同様に医療保険者(共済組合・健康保険組合・協会けんぽ等)が加入者の生活習慣病予防や健康寿命延伸等の健康増進施策を推進しているので、体制を整備し要請に応じていく。

一方、JA厚生連の取り纏め区分では、JA組合員数の減少等により受診者数の減少が続いている。共同事業者として組合員の健康保持増進のために、それぞれの役割を再考し事業推進を図り、受診者数の回復に努めたい。

健康支援事業は、多くの専門スタッフが在籍し、こころと体の健康づくりの最前線の役割を担っている。検査健診後のフォローや受診結果を次に繋げ受診者の健康保持増進に直接関与する部門なので、受診者にも有意な『当日保健指導』を推進していく。また、巡回での実施体制整備も進めていく。

健康増進事業と食育事業については、引き続きの普及広報と、多様化するニーズへの対応を検討する。近年、定年延長等により職場における高齢者の労働災害(転倒)が増加しているので、運動教室など社会からのニーズに対応した事業推進を行う。また、高齢化社会への対応として介護予防活動にも積極的に企画展開していく。

診療所事業は、専門医師の確保に苦慮しており精密検査外来が伸び悩みの状態にある。健診後のフォローとして非常に重要な位置づけなので、引き続き体制の整備を行うとともに、あらためての広報が必要と考えている。

2. 幼老統合事業(公2事業)

幼老統合事業は、保育所・放課後児童クラブ・デイサービスがあり、それぞれの単独事業ではなく、異世代間交流を目的とした社会福祉・社会貢献事業である。より多くの方々に事業の目的を知っていただくことが必要である。引き続き、感染症等には、細心の注意を払いながら設立理念のもと3部門が連携した異世代交流活動を推進していく。

3. 法人運営

当協会でも、顧客サービスの向上を進めながら働き方改革への対応を行う上で、日常の労働力不足が課題となっている。生産性の改善・向上、付加価値の創造、業務の効率化・簡素化を図るためにはIT・デジタルの活用と最新の知見による意識変革が有効と考える。よって、職務能力を高めるための「人への投資」に取り組みたい。

4. 収支状況

公1事業・公2事業を合わせた事業収入は、前年度予算を1億6300万円上回る65億3700万円を計上した。学校保健部門と診療所事業が令和6年度予算額を下回る。その他の収入を加えた経常収益は65億5400万円を計上した。経常費用は経常収益と同額の65億5400万円を計上した。

社会的風潮にある人件費の増額には、職員一人ひとりの職務能力向上により質を担保し、量による支出を極力抑える対応をして参りたい。

I. 事業計画（公益目的事業1：健康診断・健康増進事業）

1. 検査・健診事業

区 分	令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
(1) 学校保健	203,180	210,610	-7,430	204,340	-1,160
(2) 地域保健	312,050	304,450	7,600	308,630	3,420
(3) 産業保健	419,390	415,930	3,460	419,030	360
(4) 人間ドック	27,410	26,730	680	25,690	1,720
(5) 健康支援	24,630	25,190	-560	25,830	-1,200
(6) 受託検査	850	720	130	820	30
(7) 診療所	3,420	3,540	-120	3,360	60
合 計	990,930	987,170	3,760	987,700	3,230

(1) 学校保健部門

区 分	令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1 尿検査	112,200	116,100	-3,900	112,500	-300
2 貧血検査	22,500	24,200	-1,700	23,150	-650
3 心臓検診	29,100	29,300	-200	29,130	-30
4 脊柱側弯検診	10,800	10,800	0	10,820	-20
5 生活習慣病予防健診	6,800	7,100	-300	6,890	-90
6 腸内細菌検査	250	200	50	280	-30
7 脂質検査	400	400	0	400	0
8 胸部X線検査	12,300	12,500	-200	12,540	-240
9 骨粗鬆症予防検診	10	10	0	10	0
10 各種二次検査	70	70	0	70	0
11 ピロリ菌検査	550	530	20	540	10
12 その他	8,200	9,400	-1,200	8,010	190
合 計	203,180	210,610	-7,430	204,340	-1,160

(2) 地域保健部門

区 分			令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)	
1	特定健康診査関係	特定健診						
		市町村国保	46,650	48,250	-1,600	47,890	-1,240	
		被用者保険*1	8,250	7,100	1,150	8,200	50	
2		後期高齢者健康診査	34,500	32,000	2,500	32,940	1,560	
3		基本健康診査	580	500	80	570	10	
		小 計	89,980	87,850	2,130	89,600	380	
4		若年者健康診査	1,800	1,800	0	1,890	-90	
5		各種検診	2,200	1,250	950	1,210	990	
6		結核検診	19,100	15,200	3,900	18,860	240	
7	肺がん検診		85,400	88,950	-3,550	86,270	-870	
		検査内訳*2	胸部X線	83,600	86,900	-3,300	84,410	-810
		喀痰検査	1,800	2,050	-250	1,860	-60	
8		胃がん検診	800	850	-50	820	-20	
9		大腸がん検診	39,000	35,700	3,300	36,340	2,660	
10	子宮頸がん検診		10,900	11,600	-700	11,210	-310	
		子宮頸がん検診	6,700	7,350	-650	7,030	-330	
		細胞診のみ	4,200	4,250	-50	4,180	20	
11	乳がん検診		10,870	10,800	70	11,310	-440	
		検査内訳*2	視触診	570	700	-130	570	0
		乳房X線	8,900	8,600	300	9,250	-350	
		乳房超音波	1,400	1,500	-100	1,490	-90	
12		骨粗鬆症予防検診	4,950	5,200	-250	4,130	820	
13		前立腺がん検診	36,500	35,300	1,200	36,190	310	
14		肝炎ウイルス検査	8,000	7,050	950	8,290	-290	
15		歯周病検診	200	300	-100	190	10	
16		その他	2,350	2,600	-250	2,320	30	
		合 計	312,050	304,450	7,600	308,630	3,420	

*1 社会保険被扶養者

*2 重複あり

(3) 産業保健部門

区 分		令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1	定期健康診断A	86,800	89,100	-2,300	88,100	-1,300
2	雇入時の健診	2,400	2,400	0	2,400	0
3	定期健康診断B	4,000	3,800	200	4,000	0
4	特定業務従事者健診	20,800	21,900	-1,100	20,800	0
5	生活習慣病健診	50,600	50,600	0	50,600	0
6	協会けんぽ生活習慣病予防健診	86,000	82,700	3,300	83,700	2,300
7	胸部X線検査	2,900	2,500	400	2,900	0
8	胃部X線検査	4,300	5,000	-700	4,300	0
9	特殊健診	46,500	44,000	2,500	46,500	0
10	腸内細菌検査	1,140	1,130	10	1,140	0
11	各種二次検査	450	430	20	430	20
12	ストレスチェック	74,300	77,800	-3,500	74,300	0
13	作業環境測定	20,200	19,570	630	20,860	-660
14	その他	19,000	15,000	4,000	19,000	0
合 計		419,390	415,930	3,460	419,030	360

(4) 人間ドック

区 分		令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)	
1	計	27,050	26,350	700	25,350	1,700	
	人間ドック						
	協会	14,250	13,750	500	13,800	450	
	J A厚生連	12,800	12,600	200	11,550	1,250	
2	専 門 ド ツ ク	脳コース	220	240	-20	210	10
3		心臓コース	70	80	-10	60	10
4		肺コース	50	40	10	50	0
5		レディースコース	20	20	0	20	0
6	オプション	38,700	38,400	300	38,600	100	
合 計		27,410	26,730	680	25,690	1,720	

*合計には「6. オプション」を含めないものとする

(5) 健康支援

区 分		令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)		
1	事後指導会	160	160	0	150	10		
2	講演会	150	140	10	100	50		
3	定期健康相談	110	120	-10	110	0		
4	講習会・セミナー	1,050	750	300	1,000	50		
5	メンタルヘルス	200	200	0	200	0		
6	げんき倶楽部（月会員数累計）	2,880	3,500	-620	3,300	-420		
7	計	4,400	3,900	500	4,200	200		
	特定保健指導 動機づけ支援	2,300	2,050	250	2,200	100		
	積極的支援	2,100	1,850	250	2,000	100		
8	食 育	健康講座等	180	220	-40	170	10	
		食楽良	ランチ	14,000	14,200	-200	14,850	-850
			その他	1,500	2,000	-500	1,750	-250
合 計		24,630	25,190	-560	25,830	-1,200		

(6) 受託検査

区 分		令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1	画像検査オーダーシステム	850	720	130	820	30
合 計		850	720	130	820	30

(7) 診療所

区 分		令和7年度 計画数 ①	令和6年度 計画数 ②	計画数比較 (①-②)	令和6年度 実施見込数③	見込数比較 (①-③)
1	精密検査外来（循環器）	970	1,000	-30	950	20
2	精密検査外来（呼吸器）	1,400	1,400	0	1,380	20
3	精密検査外来（消化器）	910	1,010	-100	890	20
4	その他	140	130	10	140	0
合 計		3,420	3,540	-120	3,360	60

2. 学術委員会等の開催
- (1) 専門委員会 必要に応じて適宜開催
- (2) 専門部会 年1回開催
3. 関係機関担当者会議の開催
- (1) 学校保健関係
- ①『学校保健連絡会議』 令和7年11月
- (2) 地域保健関係
- ①『保健活動連絡会議』 令和8年 2月
- (3) 産業保健関係
- ①『健康支援セミナー』 令和8年 2月
4. 第40回健康教育研究会の開催 令和7年10月
5. 医学講演会 適宜開催
6. アーリーフェスタ 2025 の開催 令和7年10月
7. 職員研修
- (1) 個人情報保護に関する研修会 適宜開催
- (2) リスクマネジメントに関する研修会 適宜開催
- (3) 安全運転推進に関する研修会 適宜開催
- (4) 安全衛生・防災に関する研修会 適宜開催
- (5) 各部署毎・職種毎の研修会 適宜開催
- (6) 各種研修会、学会などへの参加 年間約150回300名
8. 研究発表
- (1) 各種学会等 年間約10機関20題
- (2) 協会内研究発表 令和8年 3月
9. 広報活動
- (1) 機関誌『健康いわて』の発行 1回3000部 季刊発行
- (2) 令和6年度事業年報(第54号)の発行(データ発行)
- (3) 研究報告輯の発行 1100部
- (4) ホームページの更新
- (5) テレビCM・ラジオCMの放映
10. 予防医学事業中央会にかかわる事業
- (1) 全国情報統計研修会への参加 令和7年 8月
- (2) 予防医学事業推進全国大会への参加 令和7年11月
- (3) 東北ブロック会議への参加 令和7年10月
- (4) 全国予防医学技術研究会への参加 令和8年 2月
- (5) 全国業務研修会への参加 令和8年 2月

(6) 本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加

11. 結核予防会にかかわる事業

(1) 複十字シール運動

令和7年8月1日から12月31日

※NPO法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を展開

(2) 広報活動

結核・呼吸器感染症予防週間

令和7年9月24日から30日

- ・キャンペーンの実施
- ・ポスター、パンフ等普及啓発品の配布
- ・地元紙への広告掲載

(3) 研修事業

①各種事務研修会への参加

②各種学術研修会への参加

(4) 各種会議等

①北海道・東北ブロック会議への参加

令和7年10月

②東北地区結核予防婦人団体幹部研修会への参加

令和7年11月

③結核予防全国大会への参加

令和8年1～2月

④全国支部事務連絡会議等への参加

令和8年 2月

⑤本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加

12. 調査・研究事業

厚生労働省、県、市町村、岩手医科大学、岩手県医師会等と連携し、県民の健康実態について調査するとともにより良い健診システム構築に向け研究を行う。

(1) 岩手県北地域コホート研究

(2) 厚生労働科学研究委託費革新的がん医療実用化研究事業

乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究

(3) 日本医療研究開発機構 (AMED) 革新的がん医療実用化研究開発事業

低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験及び大規模コホート研究

(4) 追跡調査

(5) 経時的データの有効活用

(6) 東北メディカル・メガバンク事業 地域住民リスク回付コホート調査

(7) 健常人における腎機能低下早期発見のためのマーカー探索

13. 設備投資の見込みについて

車 両	1	循環器検診車	2台
	2	婦人科検診車	1台
什器備品	1	スクリーノスコープ	9台
	2	ガスクロマトグラフ質量分析計	1台
	3	基準流量計	1台
	4	自動身長計付き体組成計	2台
	5	受診者用マッサージチェア	1台
	6	ネットワーク関連機器	1式
	7	基幹システム用P C	11式
	8	インターネット用P C	6式
	9	巡回健診用P C	10式
	10	システム運用サーバー	1式
	11	厨房機器	1式
	12	自動血圧計	15台
	13	経膈超音波画像診断装置	1台
	14	内視鏡検査スコープ	2式
	15	内視鏡洗浄消毒装置	1式
	16	生化学自動分析装置	1式
	17	自動染色装置	1式
	18	超音波骨評価装置	3式
	19	解析付心電計	3台
	20	心臓頸動脈超音波診断装置	1式
	21	C T装置	1式
	22	胸部X線撮影装置用P C	1台
	23	胃部X線撮影装置	1式
	24	超音波診断装置	1式
	25	オートクレーブ	1台
	26	オージオメーター	1台
	27	医療用廃棄物用倉庫	1式
ソフトウェア	1	ホームページ管理システム	1式
	2	セキュリティ対策ソフトウェア	1式
	3	臨床検査システム連携プログラム	1式
	4	特定保健指導管理システム	4式
	5	特定保健指導チャットツール	1式

II. 事業計画（公益目的事業2：幼老統合事業）

1. 運営等に関する委員会等の開催（法定設置）

- | | |
|-------------------------|------------|
| (1) 保育園運営委員会 | 必要に応じて適宜開催 |
| (2) 介護事業運営推進会議の開催 | 年2回開催 |
| (3) 介護事業感染症予防対策委員会の開催 | 年2回開催 |
| (4) 介護事業高齢者虐待防止対策委員会の開催 | 年2回開催 |

2. 幼老統合施設保育園入園式・進級式・卒園式の実施

3. 幼老統合施設各種行事・公開行事の実施

4. 保育所(園)長会議への参加

5. 保育所部門会議・研修会・勉強会等への参加

6. 児童クラブ部門会議・研修会・勉強会等への参加

7. デイサービス部門会議・研修会・勉強会等への参加

8. 異世代間交流、地域住民との交流の推進

9. 広報活動

- (1) ホームページの更新
- (2) 機関誌『健康いわて』へCocoa通信を掲載
- (3) 周辺自治会への広報紙の配布

10. 職員研修

公益目的事業1：健康診断・健康増進事業と同じ

11. 調査・研究事業

- (1) 岩手県立大学、関係機関等と連携し、幼老統合事業についての調査・研究を行うとともに、より良い幼老統合事業のシステム構築に向け研究を行う。

12. 幼老統合事業の内容

(1) 保育事業

対象 0歳～5歳 園児 70名を受入
利用日と時間 月～土曜日 7:00～18:00（延長 19:00 まで）
<日・祝・年末年始は休み>

(2) 児童クラブ事業

対象 飯岡小学校、向中野小学校、本宮小学校の児童 110名を受入
利用日と時間 月～金曜日 11:30～18:00（延長 20:00 まで）
土曜日 8:00～18:00

長期休暇（春・夏・冬） 7：30～18：00（延長 19：30 まで）

<日・祝・年末年始・お盆は休み>

(3) デイサービス事業（地域密着型通所介護事業）

対象 盛岡市 利用者 1 日 10 名までの受入

利用日と時間 月～金曜日 9:00～16:00

<土・日・祝・年末年始・お盆は休み>

13. 施設環境の整備

什器備品	1	保育システム用 P C	2 台
ソフトウェア	1	介護支援ソフトウェア	1 式

Ⅲ. 法人の運営に関する事業

1. 評議員会、理事会、定期監査等の開催

(1) 評議員会

①令和6年度事業報告、収支決算報告

令和7年 6月

②その他

必要に応じて適宜開催

(2) 理事会

①令和6年度事業報告、収支決算報告

令和7年 6月

②令和8年度事業計画、収支予算計画

令和8年 3月

③その他

必要に応じて適宜開催

(3) 定期監査

①令和7年度第1回定期監査

令和7年 5月

②令和7年度第2回定期監査

令和7年11月

(4) 評議員選定委員会

①評議員選定委員会

必要に応じて適宜開催

2. 職員研修

(1) 職員全体研修会

令和8年 3月

(2) 新入職員事前研修会

令和8年 3月

公益財団法人岩手県予防医学協会 (Big Waffle)

〒020-8585

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 50 号

TEL 019-638-7185 FAX 019-637-1278

ホームページ <https://www.aogiri.org/>

E-mail info@aogiri.org

(Cocoa)

〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 45 号

保育園

TEL 019-614-0800 FAX 019-614-0801

児童クラブ

TEL 019-614-0820 FAX 019-614-0831

デイサービス

TEL 019-614-0830 FAX 019-614-0831

ホームページ <https://www.aogiri.org/cocoa/>

(県南センター)

〒029-4503

岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野 209 番 1

TEL 0197-44-5711 FAX 0197-44-4853

E-mail k-info@aogiri.org